

Tachikoku Times

No.0001

東京都立立川国際中等教育学校
http://www.tachikawachuto-e.metro.tokyo.jp

Friday, April 20, 2018

世界に一番近い学校へ

新校長着任挨拶

～人生を豊かにするチャンスがここにある～

4月1日に東京都立立川国際中等教育学校長に着任しました幸田諭昭です。本校の教育活動の情報発信をより充実させるために、広報誌「Tachikoku Times」を定期的に発行することとしました。今後ともよろしくお願ひします。

発行に当たり、本校の概要をご紹介します。本校は平成20年4月に開校し、昨年10月に創立10周年記念式典を挙りました。今年度、創立11年目の学校です。校名に「国際」の2文字を冠し、教育理念「立志の精神」、「共生への行動」、「感動の共有」のもと、「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する。」を教育目標に掲げ、日本や国際社会に貢献するグローバルリーダーの育成を目指しています。

「世界に一番近い学校～人生を豊かにするチャンスがここにある～」をスローガンに、具体的には6年一貫教育の特性を生かした教育課程を編成するとともに、国際理解教育を推進している学校です。国際交流セミナー、国際理解講座、外務省講座、英語発表会(前期)、英語合宿(2年)、海外研修旅行(5年)、留学生との交流、米国エンパワーメントプログラム(3,4年)、留学説明会、第二外国語講座(5,6年)など数多くの国際理解教育を推進しています。

また、学校行事においては三大大行事である体育祭、紫翠祭(文化祭)、合唱祭をはじめ、1年次のHR合宿、3年次では国内研修旅行、さらには希望者を対象にイングリッシュサマーセミナーなど多様な行事を実施しています。

このような教育活動を通して、豊かな人間性の育成と世界の舞台でも通用する人材育成に教職員一丸となって取り組んで参りますので、今後ともご理解とご協力の程、よろしくお願ひ致します。

平成30年4月吉日 校長 幸田諭昭



平成30年度入学式



立川国際中等教育学校は7日、本年度の入学式を行い、帰国生を含む160名が入学しました。幸田校長は新入生に望むこととして①夢や目標を達成する方法②凡事徹底を挙げて、一年後には他人の信頼を得て、自信をもった生徒として大きく成長してほしいと式辞。新入生を代表した2名の生徒は、高いレベルの英語力をもって、世界中の人々と思いを伝えあえるコミュニケーション能力を身に付け、国際社会で活躍するリーダーに必要な英語力を付け、部活動を一生懸命に取り組むことを誓いました。

2018年度大学受験結果

東大合格4名! 現役3名 既卒1名

一橋大4名 東工大1名 東北大4名
早稲田大30名 慶應義塾大15名 上智大14名

4分の1の生徒が
国公立大に進学する学校です。

卒業生149名のうち、42名が現役で国公立大学に合格しました。また難化した私立大入試については、既卒含め、早・慶・上理72名合格をはじめ、G-MARCH117名合格など、大健闘の大学入試となりました。

5月の主な学校行事

9日(水)生徒総会 12日(土)部活動 16日(水)避難訓練
21日(月)～24日(水)中間考査